

# ■ 開講科目一覧 ■

幼児教育科 1 回生(2014 年度入学生)

## ● 全学共通科目 ●

科目名		形態	単位	年次	学期	卒	幼	保	担当者
一般 教養 科目	文化 と 歴史	西洋の歴史	講	2					(未開講)
		児童文化	講	2	1	前			葛目 巳恵子
	社会 と 人間	日本国憲法	講	2	1	後	○		青木 淳英
		経済学	講	2					(未開講)
	地球 と 自然	女性学・男性学	講	2	1	前			山崎 万里
		生物の多様性	講	2	1	前			角谷 邦明
		現代生活の科学	講	2	1	後		角谷 邦明	
外 国 語 科	英語 I	英語 I	演	2	1	通	△		鯨坂 はるよ, 高増 名代
		英語 II	演	2					(未開講)
	英語 C	英語 C	演	1	2	前			(高増 名代, 吉田 博司)
		英語 D	演	1	2	後			(高増 名代, 吉田 博司)
	英語 E	英語 E	演	1	1	後			高増 名代, 吉田 博司
		中国語 I	演	2	1	通	△		朴 雪梅
情報 処理 科	コンピュータ・リテラシ I	コンピュータ・リテラシ I	演	2	1	通	●		森 大樹, 広瀬 勝則
		コンピュータ・リテラシ II	演	2	2	通	●		(森 大樹)
	インターネット入門	演	2					(未開講)	
保健 体育 科	体育理論・体育実技	講・実	2	2	通		○	○ (今西 香寿)	
キャリア 支援 科目	キャリア・プランニング基礎	講	2	1	前			堀内 達夫 ほか	

10. 単位以上(一般教養科目は3系列にわたってそれぞれ2単位以上含む)

[注意事項] ※2 年次開講学期・担当者は未定。参考までに今年度のものを記載。

形態欄: 講=講義 演=演習 実=実習実技  
 学期欄: 前=前期 後=後期 通=通年(1年間) 集=集中  
 卒=卒業要件 幼=幼稚園教諭二種免許 保=保育士資格

凡 例	
○	— 必須科目(卒・幼・保)
無印	— 選択科目(卒・幼・保)
★	— 5 科目中 2 科目 4 単位以上必修(卒)
■	— 2 科目中 1 科目 2 単位以上必修(卒)
◆	— 3 科目中 2 科目 3 単位以上必修(卒)
△●◇▼	— 2 科目中 1 科目必修(幼)
AB	— 2 科目中 1 科目必修(保)

●専門科目●

科目名		形態	単位	年次	学期	卒	幼	保	担当者
教科に関する科目	国語	演	2	2	前		○	○	(佐伯 洋)
	算数	講	2						(未開講)
	生活	演	2						(未開講)
	音楽(ピアノ)	演	2	1	通	「音楽(ピアノ)及び音楽(ソルフェージュ)又は「図画工作」・「体育A・体育B」必修	○	○	山本 敬子 ほか
	音楽(ソルフェージュ)	演	2	1	通		○	○	寄 ゆかり
	図画工作	演	2	2	通		○	○	(中井 友子, 米家 直人)
	体育A	演	1	1	前		○	○	今西 香寿
体育B	演	1	1	後	○			今西 香寿	
社会福祉	講	2	1	前	★			○	山本 敏貢
保育相談と援助	演	2	2	後	★			○	(本田 和隆)
専門科目	児童家庭福祉	講	2	1	前	★		○	本田 和隆
	児童ソーシャルワーク論	演	2	2	後集	★			(本田 和隆, 山本 敏貢)
	地域福祉論	講	2	2	前集				(水野 謙二)
	学童保育概論	講	2						(未開講)
	社会的養護	講	2	1	前	★		○	原 純子
	保育原理	講	2	1	前	■		○	熊谷 享子
	子どもの保健Ⅰ	講	4	2	通			○	(浅野 浩子, 釜島 美智代, 山崎 万里)
	子どもの保健Ⅱ	演	1	1	前			○	釜島 美智代 ほか
	子どもの食と栄養	演	2	2	前×2			○	(人見 玲子)
	家庭支援論	講	2	2	後			○	(本田 和隆)
	乳児保育	演	2	2	前			○	(熊谷 享子)
	乳児保育Ⅱ	演	2						未開講
	障害児保育	演	2	1	後			○	熊谷 享子
	障害児保育Ⅱ	演	1						(未開講)
	社会的養護内容	演	1	1	後			○	原 純子
	保育実習Ⅰ(保育所)	実	2	1	後集			○	実習委員会
	保育実習Ⅰ(福祉施設)	実	2	2	前集			○	(実習委員会)
	保育実習指導Ⅰ	演	2	1	通			○	実習委員会
				2	前			○	(実習委員会)
	保育実習Ⅱ	実	2	2	前集			A	(実習委員会)
	保育実習指導Ⅱ	演	1	2	前			B	(実習委員会)
	保育実習Ⅲ	実	2	2	前集			A	(実習委員会)
	保育実習指導Ⅲ	演	1	2	前			B	(実習委員会)
	障害児の医学	講	2						(未開講)
	医学一般	講	2	2	後				(岡 貴史)
	児童館の機能と運営	講	2	2	通				(本田 和隆, 山本 敏貢)
	器楽活用法	演	2	2	通				(花村 一花 ほか)
	こども音楽療育概論	講	2	1	前/後				小原 敦子
	こども音楽療育演習	演	1	2	前				(寄 ゆかり, 山本 敬子)
	こども音楽療育実習	実	1	2	後				(山本 敬子, 寄 ゆかり)
	障害児・者コミュニケーション演習	演	1	1	前/後				山本 豊子
	保育に関する総合研究Ⅰ	演	2	1	通	○		○	各担任
保育に関する総合研究Ⅱ	演	2	2	通	○		○	(各担当)	
教職に関する科目	教職論	講	2	1	後		○	○	葛目 巳恵子
	教育学概論	講	2	1	前	■	○	○	堀内 達夫
	教育心理学	演	1	2	後	◆	◇	○	(熊谷 享子)
	発達心理学	講	2	1	前	◆	◇	○	浅野 浩子
	乳幼児理解と相談	演	2	2	前	◆	○		(浅野 浩子)
	人権教育論	講	2	2	後			○	(堀内 達夫)
	保育課程論	講	2	1	後			○	山崎 由紀子
	保育内容総論	演	1	1	後			○	寄 ゆかり ほか

幼児教育科014年度入学生  
履修の手引き

科目名		形態	単位	年次	学期	卒	幼	保	担当者	
教職に関する科目	保育内容(健康 A)	演	1	1	後-前 後-後		○	○	今西 香寿	
	保育内容(健康 B)	演	1	2	後-前				(今西 香寿)	
	保育内容(人間関係 A)	演	1	1	後-後		○	○	山崎 由紀子	
	保育内容(人間関係 B)	演	1						(未開講)	
	保育内容(環境 A)	演	1	1	後-前		○	○	寄 ゆかり,津田 薫	
	保育内容(環境 B)	演	1	2	後-前				(寄 ゆかり,津田 薫,泉谷 光孝)	
	保育内容(言葉 A)	演	1	1	後-前 後-後		○	○	今西 よう子	
	保育内容(言葉 B)	演	1						(未開講)	
	保育内容(造形表現 A・B)	演	2	1	通		▼	○	中井 友子	
	保育内容(総合表現)	演	2	2	通		▼		(山崎 由紀子 ほかに)	
	保育方法論	講	2	2	後		○		(熊谷 享子)	
	教育実習		実	4	1	前集		○		実習委員会
					2	前集		○		(実習委員会)
	教育実習指導		演	1	1	通		○		実習委員会
2					前		○		(実習委員会)	
教職実践演習		演	2	2	後		○	○	(実習委員会)	
就職ガイダンス 1				1	後				進路就職支援委員会	
就職ガイダンス 2				2	通				(進路就職支援委員会)	

[注意事項] ※2年次開講学期・担当者は未定。参考までに今年度のものを記載。

形態欄:講=講義 演=演習 実=実習実技  
 学期欄:前=前期 後=後期 通=通年(1年間) 集=集中  
 卒=卒業要件 幼=幼稚園教諭二種免許 保=保育士資格

凡 例	
○	— 必須科目(卒・幼・保)
無印	— 選択科目(卒・幼・保)
★	— 5科目中2科目4単位以上必修(卒)
■	— 2科目中1科目2単位以上必修(卒)
◆	— 3科目中2科目3単位以上必修(卒)
△●◇▼	— 2科目中1科目必修(幼)
AB	— 2科目中1科目必修(保)

卒業要件

2014年度入学生 幼児教育科1回生

全学 共通科目	一般教養科目	文化と歴史	2以上	6以上	① 10以上 (a)	③ 14以上 (c)	④ 合計 62単位 以上 (a+b+c)
		社会と人間	2以上				
		地球と自然	2以上				
	外国語科目						
	情報処理科目						
	保健体育科目						
	キャリア支援科目						
専門科目	必修	保育に関する総合研究Ⅰ	2	4	② 38以上 (b)		
		保育に関する総合研究Ⅱ	2				
	選択必修	音楽(ピアノ)・音楽(ソルフェージュ)又は 図画工作・体育A・体育B		4以上		13以上	
		★印のうち2科目以上		4以上			
		■保育原理又は教育学概論		2以上			
		◆印のうち2科目以上		3以上			
選択	その他の科目		21以上				

履修方法

- ① 全学共通科目のなかから 10 単位以上(一般教養科目<文化と歴史><社会と人間><地球と自然>の 3 系列にわたってそれぞれ 2 単位以上、計 6 単位以上を含む)
- ② 学科専門科目 38 単位以上
  - ・必修科目 4 単位 「保育に関する総合研究Ⅰ(2 単位)」  
「保育に関する総合研究Ⅱ(2 単位)」
  - ・選択必修科目 13 単位
    - ア. 「音楽(ピアノ)(2 単位)」及び「音楽(ソルフェージュ)(2 単位)」又は「図画工作(2 単位)」・「体育 A(1 単位)・体育 B(1 単位)」のいずれか 4 単位
    - イ. ★「社会福祉」「保育相談と援助」「児童家庭福祉」「児童ソーシャルワーク論」「社会的養護」(各 2 単位)の 5 科目の中から 2 科目 4 単位以上
    - ウ. ■「保育原理(2 単位)」「教育学概論(2 単位)」の 2 科目の中から 1 科目 2 単位以上
    - エ. ◆「教育心理学(1 単位)」「発達心理学(2 単位)」「乳幼児理解と相談(2 単位)」の 3 科目の中から 2 科目 3 単位以上
  - ・選択科目 21 単位以上
- ③ 全学共通科目及び専門科目の中から、さらに 14 単位以上
- ④ ①②③の要件をすべて満たしつつ、合計 62 単位以上
  - ◆単位互換科目  
(総合コミュニケーション学科科目)5 科目 10 単位まで、卒業必要単位数に含むことができる。ただし、専門科目に位置づける。  
(放送大学科目)3 科目 6 単位まで、卒業必要単位数に含むことができる。ただし、全学共通科目に位置づける。

幼児教育科2014年度入学生  
履修の手引き

# 免許・資格等の取得について

## 幼児教育科1回生

### 2014年度入学生

---

幼稚園教諭二種免許状

保育士資格(指定保育士養成施設卒業証明書)

社会福祉主事任用資格

児童厚生二級指導員資格

こども音楽療育士

保健児童ソーシャルワーカー(受験資格)

---

# 幼稚園教諭二種免許状について

教育職員免許法に基づく、本学の教育課程は以下のとおり

## 最低必要単位数

免許状の種類	基礎資格	A 施行規則 66 条の 6 に基づく 科目	B 教科に関する 科目	C 教職に関する 科目
幼稚園教諭 二種免許状	大学に2年以上在学し、卒業要件を満たし、62 単位以上を修得して短期大学士の学位を得ること。	8 単位以上	10 単位以上	28 単位以上

## A 施行規則 66 条の 6 に基づく科目（教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目）

教育職員免許法施行規則 第 66 条の 6 に定める科目 区分	本学での科目名	単 位	履修方法	必要単位数
日本国憲法	日本国憲法	2 単位	必 修	8 単位以上
外国語コミュニケーション	英 語 I	2 単位	2 科目のうち 1 科目必修	
	中国語 I	2 単位		
情報機器の操作	コンピュータリテラシ I	2 単位	2 科目のうち 1 科目必修	
	コンピュータリテラシ II	2 単位		
体 育	体育理論・体育実技	2 単位	必 修	

## B 教科に関する科目（教育職員免許法施行規則に定める科目）

教育職員免許法施行規則 に定める科目区分	本学での科目名	単 位	履修方法	必要単位数
国 語	国 語	2 単位	「音楽(ピアノ)」「音楽(ソルフェージュ)」「図画工作」 「体育 A」「体育 B」を含み 10 単位以上 (国語、算数、生活のうち 1 科目は履修すること)	10 単位以上
算 数	算 数	2 単位		
生 活	生 活	2 単位		
音 楽	音楽(ピアノ)	2 単位		
	音楽(ソルフェージュ)	2 単位		
図 画 工 作	図 画 工 作	2 単位		
体 育	体 育 A	1 単位		
	体 育 B	1 単位		

### C 教職に関する科目

	教育職員免許法 施行規則に定め る科目区分	科目に含めることが必要事項	本学での科目名	単 位	履修方法	必要単位数	
第二欄	教職の意義等に関する科目	教職の意義及び教員の役割 ----- 教員の職務内容（研修、服務及び身分保障等を含む。） ----- 進路選択に資する各種の機会の提供等	教職論	2 単位	必修	2 単位	
第三欄	教育の基礎理論に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育学概論	2 単位	必修	5 単位 以上	
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程（障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。）	教育心理学 発達心理学	1 単位 2 単位	一科目 必修		
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	人権教育論	2 単位	必修		
第四欄	教育課程及び指導法に関する科目	教育課程の意義及び編成の方法	保育課程論	2 単位	必修	12 単位 以上	
		各教科の指導法	健康	保育内容(健康 A)	1 単位		総 論 健康 A 人間関係 A 環境 A 言葉 A 及び 造形表現 A または 総合表現 必修
				保育内容(健康 B)	1 単位		
			人間関係	保育内容(人間関係 A)	1 単位		
				保育内容(人間関係 B)	1 単位		
			環境	保育内容(環境 A)	1 単位		
				保育内容(環境 B)	1 単位		
		言葉	保育内容(言葉 A)	1 単位			
			保育内容(言葉 B)	1 単位			
		表現	保育内容(造形表現 A)	1 単位			
保育内容(造形表現 B) 保育内容(総合表現)	1 単位 2 単位						
その他	保育内容総論	1 単位					
教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む）	保育方法論	2 単位	必修				
第五欄	教育実習	生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	教育実習 教育実習指導	4 単位 1 単位	必修	5 単位	
		幼児理解の理論及び方法 ----- 教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む）の理論及び方法	乳幼児理解と相談	2 単位	必修	2 単位	
第六欄	教職実践演習		教職実践演習	2 単位	必修	2 単位	

28 単位以上

# 保育士資格について

## 必要単位の内容

次に定める所定の科目(単位)を修めて卒業すること

系列	告示による教科目	本学での科目名	形態	単位数	
全学共通科目	A 一般教養科目	〈文化と歴史〉 各系列ごとに 〈社会と人間〉 それぞれ1科目 〈地球と自然〉 2単位以上		6単位以上	保健体育科目 2単位を含め 10単位以上
	B 情報処理科目	コンピュータ・リテラシⅠ	演習	2単位	
		コンピュータ・リテラシⅡ	演習	2単位	
	C 外国語科目	英語Ⅰ	演習	2単位	
		英語Ⅱ	演習	2単位	
		中国語Ⅰ	演習	2単位	
		中国語Ⅱ	演習	2単位	
	D 保健体育科目	体育理論	講義	1単位	
		体育実技	実技	1単位	
	専門科目(必修)	保育の本質・目的に関する科目	保育原理	保育原理	
教育原理			教育学概論	講義	2単位
児童家庭福祉			児童家庭福祉	講義	2単位
社会福祉			社会福祉	講義	2単位
相談援助			保育相談と援助	演習	1/2単位※
社会的養護			社会的養護	講義	2単位
保育者論			教職論	講義	2単位
保育の対象の理解に関する科目		保育の心理学Ⅰ	発達心理学	講義	2単位
		保育の心理学Ⅱ	教育心理学	演習	1単位
		子どもの保健Ⅰ	子どもの保健Ⅰ	講義	4単位
		子どもの保健Ⅱ	子どもの保健Ⅱ	演習	1単位
		子どもの食と栄養	子どもの食と栄養	演習	2単位
		家庭支援論	家庭支援論	講義	2単位
保育の内容・方法に関する科目		保育課程論	保育課程論	講義	2単位
		保育内容総論	保育内容総論	演習	1単位
		保育内容演習	保育内容(人間関係A)	演習	1単位
			保育内容(健康A)	演習	1単位
			保育内容(環境A)	演習	1単位
			保育内容(言葉A)	演習	1単位
			保育内容(造形表現A)	演習	1単位
		乳児保育	乳児保育	演習	2単位
		障害児保育	障害児保育	演習	2単位
		社会的養護内容	社会的養護内容	演習	1単位
保育相談支援		保育相談と援助	演習	1/2単位※	
保育の表現技術		保育の表現技術	音楽(ピアノ)	演習	1/2単位※
			音楽(ソルフェージュ)	演習	1/2単位※
			図画工作	演習	1/2単位※
	体育A		演習	1単位	
	国語		演習	2単位	
保育実習	保育実習Ⅰ	保育実習Ⅰ(保育所)	実習	2単位	
		保育実習Ⅰ(福祉施設)	実習	2単位	
		保育実習指導Ⅰ	演習	2単位	
総合演習	保育実践演習	教職実践演習	演習	2単位	

53単位  
※(「保育相談と援助」2単位は、「相談援助」と「保育相談支援」にそれぞれ1単位ずつ位置付ける。)  
※音楽(ピアノ)、音楽(ソルフェージュ)、図画工作、各2単位中1単位は必修「保育の表現技術」、1単位は選択必修科目として位置付ける。

履修の手引き  
幼児教育科014年度入学生



系列	本学での科目名	形態	単位数			
専門科目 (選択必修)	保育の本質・目的に関する科目	児童ソーシャルワーク論	演習	2単位	7単位以上 保育に関する総合研究Ⅰ、保育に関する総合研究Ⅱの必修科目を含む。 音楽(ピアノ)、音楽(ソルフェージュ)、図画工作の必修科目を含む。	
		保育方法論	講義	2単位		
		地域福祉論	講義	2単位		
		学童保育概論	講義	2単位		
	保育の対象の理解に関する科目	乳幼児理解と相談	演習	2単位		
		障害児の医学	講義	2単位		
		医学一般	講義	2単位		
		児童館の機能と運営	講義	2単位		
	保育の内容・方法に関する科目	保育内容(健康B)	演習	1単位		
		保育内容(人間関係B)	演習	1単位		
		保育内容(環境B)	演習	1単位		
		保育内容(言葉B)	演習	1単位		
		保育内容(造形表現B)	演習	1単位		
		保育の内容(総合表現)	演習	2単位		
		保育に関する総合研究Ⅰ	演習	2単位		
		保育に関する総合研究Ⅱ	演習	2単位		
		器楽活用法	演習	2単位		
		こども音楽療育概論	講義	2単位		
		こども音楽療育演習	演習	1単位		
		こども音楽療育実習	実習	1単位		
		障害児保育Ⅱ	演習	1単位		
		障害児・者コミュニケーション演習	演習	1単位		
		乳児保育Ⅱ	演習	2単位		
		レクリエーション概論	講義	2単位		
	基礎技能	音楽(ピアノ)	演習	1/2単位		
		音楽(ソルフェージュ)	演習	1/2単位		
		図画工作	演習	1/2単位		
		体育B	演習	1単位		
	保育実習	保育実習Ⅱ	実習	2単位		保育実習Ⅱ及び保育実習指導Ⅱまたは保育実習Ⅲ及び保育実習指導Ⅲ 3単位必修
		保育実習指導Ⅱ	演習	1単位		
		保育実習Ⅲ	実習	2単位		
保育実習指導Ⅲ		演習	1単位			
合 計				73単位以上		

# 社会福祉主事任用資格について

## ◇社会福祉主事任用資格とは…

社会福祉主事任用資格は、本来は公務員が福祉事務所などの福祉行政の仕事に従事する時に、必要とされる要件です。つまり、社会福祉主事任用資格を得たということは、短期大学等で社会福祉に関する指定科目を履修し、卒業した、という意味あいなのです。公務員試験に合格し福祉事務所や病院、社会福祉施設等で生活相談の任につくとき、初めて資格として認定されるもので、国家資格ではありません。なお、老人ホーム、障害者福祉施設、児童福祉施設などの指導員の採用条件としている施設もあります。

## ◇社会福祉主事任用資格の取得について

厚生労働大臣の指定する社会福祉に関する科目のうち3科目以上を修めて卒業すること。

厚生労働大臣の指定する社会福祉に関する科目	幼児教育科	
	本学での科目名	単位数
社会福祉概論	社会福祉	2
保育理論	保育原理 または 保育方法論	2
地域福祉論	地域福祉論	2
経済学	経済学	2
教育学	教育学概論	2
医学一般	医学一般	2

# 児童厚生二級指導員資格について

児童館・放課後児童クラブの機能と活動内容について学修し、遊びや生活を通して児童の健全育成を支援する専門職として認定される資格です。

本資格は、財団法人 児童健全育成推進財団が発行する。

1. 基礎資格として、保育士資格を取得すること。
2. 1.の要件を満たし、次に定める所定の科目(単位)を修めて卒業すること。
3. 保健児童ソーシャルワーカー資格を必要要件とする。

指 定 科 目	本学での科目名		単位数
A 児童の健全育成と福祉	児童家庭福祉	講義	2
	保育相談と援助	演習	2
	家庭支援論	講義	2
B 児童館の機能と運営(児童クラブを含む)	児童館の機能と運営	講義	2
C 児童館の活動内容と指導法 (児童クラブを含む) <文化・表現活動・運動・野外活動、子育て支援、 等>	保育内容総論	演習	1
	保育内容(健康 A)	演習	1
	保育内容(人間関係 A)	演習	1
	保育内容(環境 A)	演習	1
	保育内容(言葉 A)	演習	1
	保育内容(造形表現 A)	演習	1
	音楽(ピアノ)	演習	1
	音楽(ソルフェージュ)	演習	1
	体育 A	演習	1
	図画工作	演習	1
	国語	演習	2
D 児童福祉援助技術	児童ソーシャルワーク論	演習	2
E 地域福祉 (地域福祉論、コミュニティワーク演習 等)	地域福祉論	講義	2
F 児童館実習(児童クラブを含む10日間)	保育実習Ⅰ(保育所)	実習	2
	保育実習Ⅰ(福祉施設)	実習	2
	保育実習指導Ⅰ	演習	2
	保育実習Ⅲ	実習	2
	保育実習指導Ⅲ	演習	1
合計単位数	合計単位数		33

【備考】「保育実習Ⅲ」は、児童館で実施するものとする。

# 「こども音楽療育士」について

音楽を通して、心身に何らかの障害のあるこども達の発達的な援助を行うための音楽療育に関する基礎知識・専門知識に加え、それに必要とされる技術と実践能力とをもつ人材を養成します。活躍できる場所は 保育士、幼稚園教諭、障害者・介護・医療施設の職員などです。

・本資格は、一般財団法人 全国大学実務教育協会が発行する。

下記の要件を満たし、次に定める所定の科目(単位)を修めて卒業すること。

	指定科目		開講科目		単位数	必要単位数	
必修科目		こども音楽療育概論	こども音楽療育概論	講義	2	2 単位	
		こども音楽療育演習	こども音楽療育演習	演習	1	1 単位	
		こども音楽療育実習	こども音楽療育実習	実習	1	1 単位	
選択科目	I 郡	「障害児及び心理」関連分野	障害児保育	演習	2	4 単位以上	選択科目 計 16 単位以上
			障害児保育Ⅱ	演習	1		
			発達心理学	講義	2		
			教育心理学	演習	1		
			児童家庭福祉	講義	2		
			障害児・者コミュニケーション演習	演習	1		
	II 郡	「保健」関連分野	子どもの保健Ⅰ	講義	4	2 単位以上	
			子どもの保健Ⅱ	演習	1		
			医学一般	講義	2		
	III 郡	「音楽」関連分野	音楽（ピアノ）	演習	2	4 単位以上	
			音楽（ソルフェージュ）	演習	2		
			器楽活用法	演習	2		

# 「保健児童ソーシャルワーカー」の資格認定試験 受験資格について

「ソーシャルワーカー」とは困っている人への相談援助の専門職のことを言います。保育士・幼稚園教員はいわゆるソーシャルワーカーそのものではありませんが、社会福祉の専門的な援助技術であるソーシャルワークの知識と技術を知っておくことで、子どもたちや家族、生活している地域社会とのよりよい関係をつくりだし、効果的な子育て支援ができるのです。この資格では保育・養護の場面で必要とされるソーシャルワークの知識を「児童ソーシャルワーク」と表現しています。この資格を持って保育園・幼稚園に採用されると、保護者や地域社会を対象としての子育て支援や地域支援担当の保育者として活躍することが期待されます。

- ・ 本資格は、**一般社団法人 医療教育協会**が発行する。
- ・ 「医学一般」及び「児童ソーシャルワーク論」の科目を履修し、単位を取得すれば、「保健児童ソーシャルワーカー」の資格認定試験の受験資格が得られる。

科目名	単位	必要単位数
医学一般	2	必修
児童ソーシャルワーク論	2	必修

# 資格認定にかかわる手続き費用について

## I. 教員免許状

名 称	登 録 申 請 費
幼稚園教諭2種免許状	4,000 円

## II. 保育士資格

名 称	登 録 申 請 費
保育士資格	4,720 円

## III. 児童厚生2級指導員

名 称	登 録 申 請 費
児童厚生2級指導員	11,000 円

## IV. こども音楽療育士

名 称	登 録 申 請 費
こども音楽療育士	5,000 円

## V. 保健児童ソーシャルワーカー

名 称	登 録 申 請 費
保健児童ソーシャルワーカー（受験資格）	受験料 7,000 円 登録料 10,000 円

※ すべて2013年度の参考。各協会等の都合により変更される場合があります。